

平成26年1月15日

報道機関各位

公益財団法人 東北活性化研究センター
「再生可能エネルギー関連産業セミナー」の開催について（ご案内）

当センター（会長 高橋宏明）は、「知をつなぎ、地を活かす」を活動理念として、総合的な地域整備や地域・産業活性化に関する調査研究、プロジェクトの発掘・支援などを通じて、東北地域の活力向上と持続的な発展に寄与していくことを目指しております。

このたび、当センターでは **2月4日（火）**、郡山市のビッグパレットふくしまにおいて『再生可能エネルギー関連産業セミナー～地中熱利用技術の基礎と応用～』と題したセミナーを開催いたします。

今回のセミナーでは、福島県が次世代成長産業の一つとして再生可能エネルギー関連産業を位置づけていることや、独立行政法人産業技術総合研究所・福島再生可能エネルギー研究所が平成26年4月、郡山市に開所することを踏まえ、同研究所の研究分野の一つである **地中熱利用技術** をテーマとして取り上げ、企業の皆様への関心喚起と参入を促す機会になればと考えております。

つきましては、本セミナー開催にあたり、ご来聴ならびに貴社報道におけるPR、取材等につきまして、格段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

なお、ご取材の際は下記までご連絡いただきますようお願いいたします。

記

- 1 日 時 平成26年2月4日（火）13：30～16：30
- 2 会 場 ビッグパレットふくしま 中会議室A
- 3 共 催 独立行政法人産業技術総合研究所
- 4 後 援 福島県、公益財団法人福島県産業振興センター
- 5 参加者 県内自治体、経済団体、福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会
会員企業、大学・研究機関等 約100名
- 6 プログラム
 - (1) 「産総研の地中熱利用技術開発とその展望」
独立行政法人産業技術総合研究所 再生可能エネルギー研究センター
地中熱チーム長 内田 洋平氏
 - (2) 「建築技術から見た地中熱利用技術」
北海道大学大学院工学研究院
空間性能システム部門 教授 長野 克則氏
 - (3) 「地中熱利用の現状と課題」
特定非営利活動法人地中熱利用促進協会 理事長 笹田 政克氏

[添付資料]

- ・再生可能エネルギー関連産業セミナー 案内・申込書

(連絡先) 公益財団法人東北活性化研究センター 地域・産業振興部 木村・佐々木
電話 022-222-3357 Fax 022-225-0082
ホームページ：<http://www.kasseiken.jp>

公益財団法人東北活性化研究センター・独立行政法人産業技術総合研究所

再生可能エネルギー関連産業セミナーin 郡山

～地中熱利用技術の基礎と応用～

公益財団法人東北活性化研究センターでは、独立行政法人産業技術総合研究所・福島再生可能エネルギー研究所が平成 26 年 4 月、郡山市に開所することを受け、同研究所の研究分野の一つである地中熱利用技術を取り上げ、企業の皆様への関心喚起と参入促進に向けたセミナーを開催致します。

日にち：平成 26 年 2 月 4 日（火）

時間：13：30～16：30

場所：ビッグパレットふくしま 中会議室 A

（〒963-0115 福島県郡山市南 2-52 TEL024-947-8010）

プログラム：「産総研の地中熱利用技術開発とその展望」

「建築技術から見た地中熱利用技術」

「地中熱利用の現状と課題」

参加費：無料（事前申込制 定員 100 名）

～申込方法～本票裏の参加申込欄に必要事項を記載いただき、FAX 又は

Eメールにて担当者宛まで送信ください。

（申込〆切日：平成 26 年 1 月 28 日（火））

「産総研の地中熱利用技術開発とその展望」

独立行政法人産業技術総合研究所 再生可能エネルギー研究センター 地中熱チーム長 内田 洋平 氏

1998年3月 千葉大学大学院自然科学研究科環境科学専攻終了 理学博士。同年4月より、通商産業省工業技術院 地質調査所 環境地質部水文地質研究室 勤務。2000年4月 独立行政法人産業技術総合研究所 地圏資源環境研究部門(組織改編)。2013年10月 同再生可能エネルギー研究センター 地中熱チームへ異動。現在に至る。専門分野は「水文学」「地下水流動」「熱輸送理論」

「建築技術から見た地中熱利用技術」

北海道大学大学院工学研究院 空間性能システム部門 教授 長野 克則 氏

北海道大学修士課程終了後2年間の東京ガス株式会社勤務ののち、北海道大学工学部助手、助教授を経て、2006年から教授、2013年より国際本部役員補佐。主な研究分野は再生可能熱エネルギー利用と蓄熱システム、特に地中熱ヒートポンプシステム、稚内層珪質頁岩を用いたデシカント換気システムや冷暖房・給湯・換気・除湿コンパクト・ヒートポンプシステム、これらを応用したZEH、ZEB、スマートシティの研究・開発などに力点を置いている。

「地中熱利用の現状と課題」

特定非営利活動法人地中熱利用促進協会 理事長 笹田 政克 氏

1948年東京生まれ。1977年東京教育大学大学院理学研究科博士課程終了 理学博士。同年 通商産業省地質調査所に入所 地殻熱探査課長 地殻熱部長 独立行政法人産業技術総合研究所深部地質環境研究センター長を経て2007年に退職。在職中は主に地熱エネルギーの研究に従事。2008年都心で初めて地中熱利用ヒートポンプシステムを導入。2009年から現職。ほか、産業技術総合研究所地圏資源環境研究部門研究顧問、芝浦工業大学非常勤講師(建設工学)、応用地質株式会社顧問(社外)も兼務。

-----参加申込書-----

送信先 公益財団法人東北活性化研究センター地域・産業振興部 担当:木村 宛
FAX 番号 022-225-0082 E-mail:chisan@kasseiken.jp

企業名		
送信者	所属・役職	氏名
連絡先	TEL	FAX E-mail
参加者	所属・役職	氏名
	所属・役職	氏名
	所属・役職	氏名